

私 | は | こ | う | 考 | え | る |

# 「難治性心不全 —Breakthroughはあるか?」

プランナー

自治医科大学附属さいたま医療センター 百村 伸一

心不全の治療は年々進歩しており、ACE阻害薬や $\beta$ 遮断薬などの薬物治療のみならずICDなどの非薬物療法も加わり予後も以前に比べるとかなり改善してきた。しかしながら、重症心不全の予後はいまだに不良であり、またガイドラインで定められた標準的治療が適応できない場合も多い。このようないわゆる難治性心不全症例と対峙する循環器臨床医は何とか突破口を見つけて状態をよくできないものかとあらゆる努力を惜しまず取り組んでいる。この特集では心不全治療の第一線で活躍されている5人の先生に難治性心不全とその対処法について症例を提示していただいた。難治性心不全といってもその病態は多様であり、その突破口も個々の症例によって異なることがわかる。この特集が日々の難治性心不全診療のヒントとして役立つことを期待したい。